

令和6年4月

第3期データヘルス計画策定基本方針

尼崎機械金属健康保険組合

1 データヘルス計画の策定について

(1) 策定の目的

健康、医療情報を活用した効果的かつ効率的な保健事業を実施するため、厚生労働大臣が定める「健康保険法に基づく保健事業の実施等に関する指針」に基づいて、第3期データヘルス計画を策定する。

(2) 第3期データヘルス計画

特定健康診査の検査結果や特定保健指導結果、また医療集計データから、加入員の健康課題を抽出し、その課題を解決するための目標を設定のうえ、短期的及び中長期的に取り組むべき保健事業を示したもの。

(3) 計画期間

令和6年度～令和11年度（6年間）

（参考）第1期計画 平成27年度～平成29年度（3年間）

第2期計画 平成30年度～令和5年度（6年間）

2 第3期データヘルス計画策定の骨子

厚生労働省保険局保険課「健康保険保健事業の実施計画（データヘルス計画）策定の手引き（2023.5.18改正）」に基づき策定を進める。

(1) 策定作業の流れ

- ① 当健康保険組合の令和4年度における健診結果データ（特定健康診査、特定保健指導）及びレセプトデータの分析により加入員の健康課題を抽出する。
- ② 上記で抽出された健康課題に対応すべく、取り組むべき保健事業の設定と短期的及び中長期的な目標の設定を行う。

(2) 策定した計画骨子の周知

上記で設定した計画概要として「①分析結果と優先実施事業」および「②目標（アウトプット・アウトカム）の設定」を別表にまとめていますので、ご高覧ください。

3 事業実施にかかる予算費用（規模）

予算組合会で承認を受ける。

① 分析結果と優先実施事業

	課題	考えられるリスク	保健事業	参考
①	法定給付費の高額化傾向が続いている。	- 同傾向は加入員の健康寿命や企業経営へのリスクとなってしまう。 - 加入員の将来の生活設計を脅かす可能性が大となる。	法定事務でもある 特定健診・保健指導の受診率等 をあげ、第1次予防対策を強化する。 - 広報の強化 - 受診等環境の整備 - 事業主との連携強化	グラフ①
②	- 特に40歳以上からの医療費が全国平均を上回る傾向にある。 - 特定健診・特定保健指導の受診率の低さが要因のひとつとして考えられる。			グラフ① グラフ④ グラフ⑤
③	疾病別では、被保険者では「循環器系疾患」、家族では「新生物」にかかる割合が突出している。	健保事業運営、家計（保険料率等）に影響をおよぼす。	健診結果から生活習慣病リスクに着目し重症化予防対策（受診勧奨や生活等改善促進）を実施する。	グラフ②
④	「循環器系疾患」の高額化の要因は生活習慣病関連である。		※重症化予防電話保健指導（糖尿病・高血圧症・脂質異常症を対象）に実施。 ※前期高齢者になる被扶養者の方を対象に電話保健指導を実施。 - がん健診の受診促進（市町村実施事業への受診促進）。	グラフ③
⑤	国の方針に沿った事業実施が求められる。	後期高齢者支援金の加算・減算制度の実施により健保運営、家計（保険料率等）に影響をおよぼす。	- ジェネリック医薬品使用促進事業を強化（周知方法等の工夫）する。 - 事業主との連携強化（コラボヘルス）のため、サポート事業の実施。	

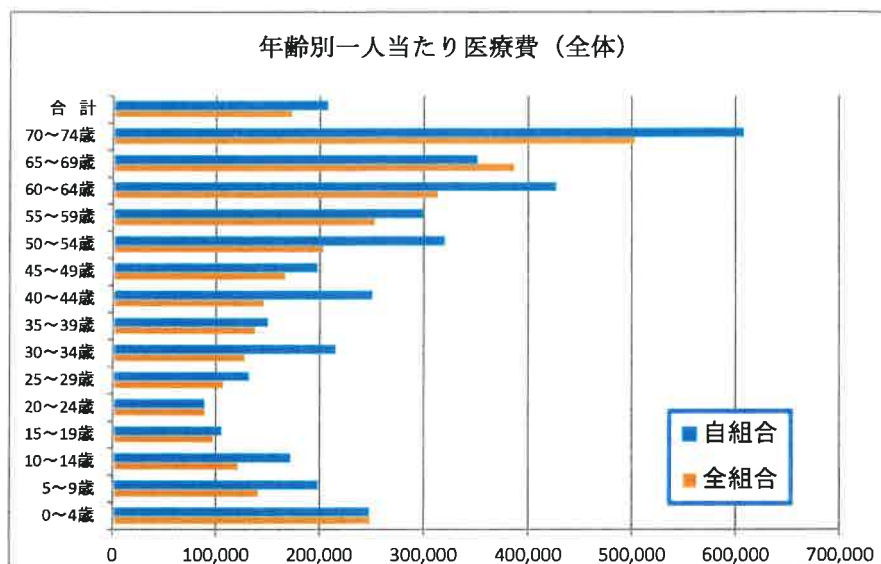
② 目標(アウトプット・アウトカム)の設定

	アウトプット	アウトカム
特定健診	受診率	内臓脂肪症候群該当者の減少率
特定保健指導	実施率	特定保健指導対象者の減少率
電話保健指導（重症化対策）	参加率	医療機関への新規受診率
電話保健指導 （前期高齢者医療費対策）	参加率	参加者の行動変容等改善率
がん健診の受診促進	受診者数	罹患率の減少
ジェネリック医薬品使用促進	通知人数	切替率
健康経営サポート	周知事業所数	ひょうご健康企業宣言事業所数

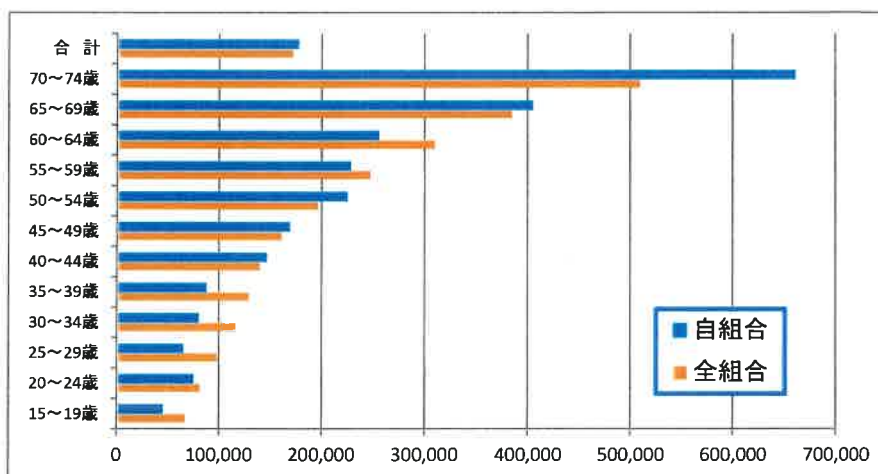
年齢別一人当たり医療費(令和4年度)

グラフ①

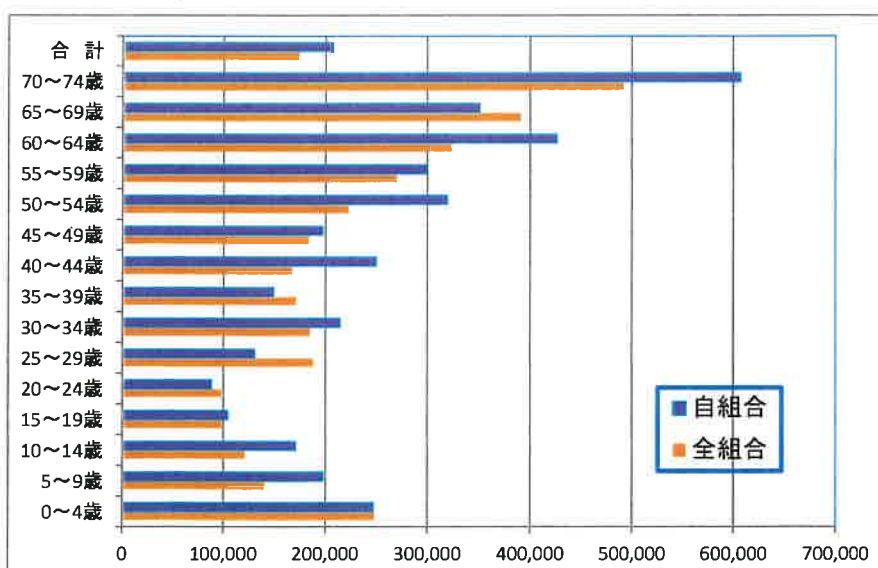
【全体】	自組合	全組合
	1人当たり医療費	1人当たり医療費
0～4歳	247,148	248,127
5～9歳	197,546	140,388
10～14歳	170,959	120,668
15～19歳	104,617	96,619
20～24歳	87,870	88,595
25～29歳	130,305	106,593
30～34歳	214,414	126,936
35～39歳	148,791	136,723
40～44歳	249,522	145,602
45～49歳	196,803	166,401
50～54歳	319,117	202,711
55～59歳	298,059	252,699
60～64歳	425,861	313,390
65～69歳	350,308	385,951
70～74歳	606,954	502,404
合 計	206,601	172,517



【被保険者】	自組合	全組合
	1人当たり医療費	1人当たり医療費
15～19歳	44,834	66,753
20～24歳	74,458	81,116
25～29歳	64,321	98,033
30～34歳	79,834	117,032
35～39歳	87,119	128,353
40～44歳	146,126	139,443
45～49歳	168,637	161,268
50～54歳	224,526	196,590
55～59歳	227,587	247,240
60～64歳	255,036	309,895
65～69歳	404,255	383,820
70～74歳	660,280	508,747
合 計	176,800	171,406



【被扶養者】	自組合	全組合
	1人当たり医療費	1人当たり医療費
0～4歳	247,148	248,127
5～9歳	197,546	140,388
10～14歳	170,959	120,668
15～19歳	104,617	98,312
20～24歳	87,870	97,834
25～29歳	130,305	188,000
30～34歳	214,414	184,843
35～39歳	148,791	171,037
40～44歳	249,522	167,401
45～49歳	196,803	183,870
50～54歳	319,117	222,289
55～59歳	298,059	269,740
60～64歳	425,861	323,395
65～69歳	350,308	390,683
70～74歳	606,954	491,670
合 計	206,601	174,108



疾病大分類別一人当たり医療費(令和4年度)

グラフ②

1 被保険者

疾病19分類	自組合	全組合
01:感染症・寄生虫症	3,383	2,447
02:新生物	14,973	17,073
03:血液・造血器・免疫障害	503	1,831
04:内分泌・栄養・代謝疾患	9,280	8,775
05:精神・行動障害	2,190	2,909
06:神経系疾患	7,365	4,245
07:眼・付属器疾患	5,779	4,637
08:耳・乳様突起疾患	907	762
09:循環器系疾患	16,356	12,269
10:呼吸器系疾患	7,095	6,247
11:消化器系疾患	9,776	8,558
12:皮膚・皮下組織疾患	3,535	3,189
13:筋骨格系・結合組織疾患	7,805	6,772
14:腎尿路生殖器系疾患	7,055	8,316
15:妊娠・分娩・産じょく	247	1,887
16:周産期発生病態	3	13
17:先天奇形変形・染色体異常	22	197
18:他に分類されないもの	928	1,255
19:損傷・中毒・外因性	4,738	4,037
21:健康影響・保健サービス	646	235
22:重症急性呼吸器症候群など	7,183	8,263

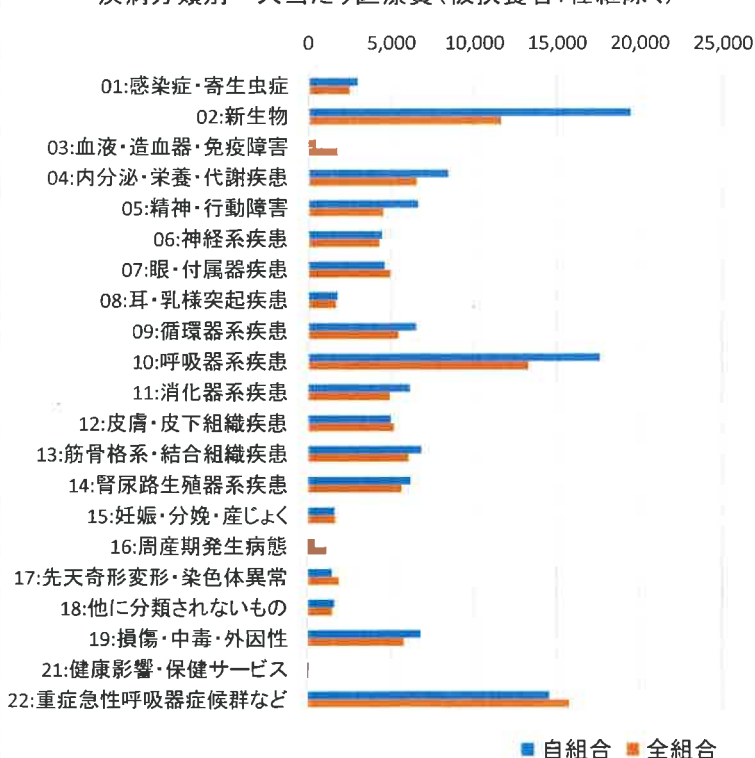
疾病分類別一人当たり医療費(被保険者:任継除く)



2 被扶養者

疾病19分類	自組合	全組合
01:感染症・寄生虫症	2,999	2,525
02:新生物	19,487	11,638
03:血液・造血器・免疫障害	554	1,834
04:内分泌・栄養・代謝疾患	8,465	6,567
05:精神・行動障害	6,679	4,561
06:神経系疾患	4,497	4,352
07:眼・付属器疾患	4,658	4,993
08:耳・乳様突起疾患	1,814	1,730
09:循環器系疾患	6,560	5,492
10:呼吸器系疾患	17,618	13,305
11:消化器系疾患	6,191	4,968
12:皮膚・皮下組織疾患	5,042	5,243
13:筋骨格系・結合組織疾患	6,890	6,100
14:腎尿路生殖器系疾患	6,242	5,702
15:妊娠・分娩・産じょく	1,670	1,698
16:周産期発生病態	550	1,219
17:先天奇形変形・染色体異常	1,505	1,943
18:他に分類されないもの	1,661	1,524
19:損傷・中毒・外因性	6,849	5,833
21:健康影響・保健サービス	218	180
22:重症急性呼吸器症候群など	14,587	15,783

疾病分類別一人当たり医療費(被扶養者:任継除く)

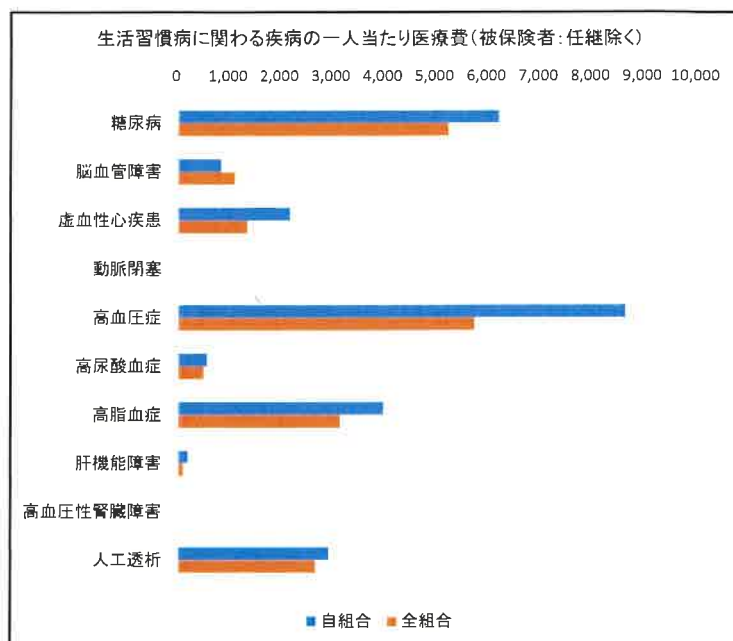


生活習慣病に関わる疾病の一人当たり医療費(令和4年度)

グラフ③

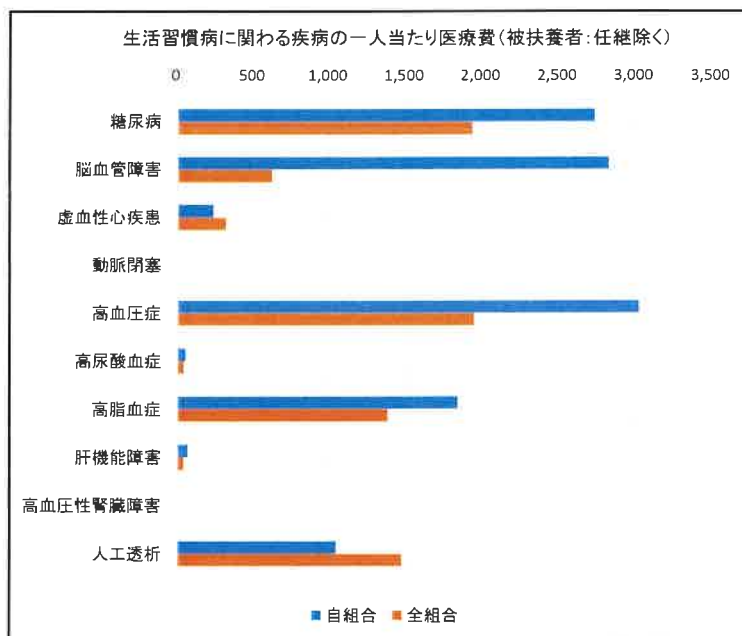
1 被保険者

	自組合	全組合
糖尿病	6,211	5,251
脳血管障害	841	1,107
虚血性心疾患	2,186	1,351
動脈閉塞	0	2
高血圧症	8,645	5,737
高尿酸血症	566	500
高脂血症	3,995	3,146
肝機能障害	196	109
高血圧性腎臓障害	1	3
人工透析	2,922	2,666



2 被扶養者

	自組合	全組合
糖尿病	2,739	1,936
脳血管障害	2,829	626
虚血性心疾患	236	320
動脈閉塞	0	0
高血圧症	3,026	1,949
高尿酸血症	55	43
高脂血症	1,843	1,386
肝機能障害	69	41
高血圧性腎臓障害	0	2
人工透析	1,046	1,473

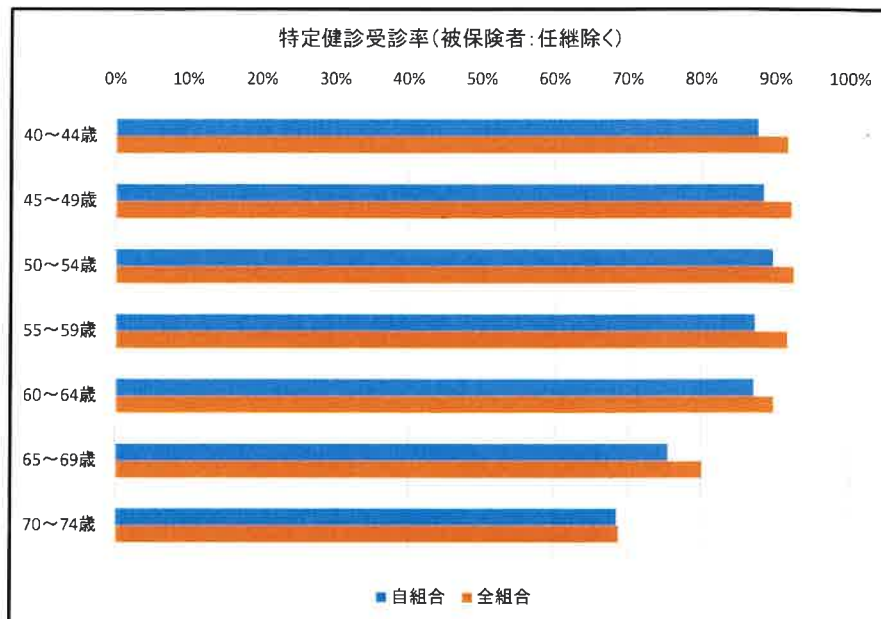


特定健診実施率(令和4年度)

グラフ④

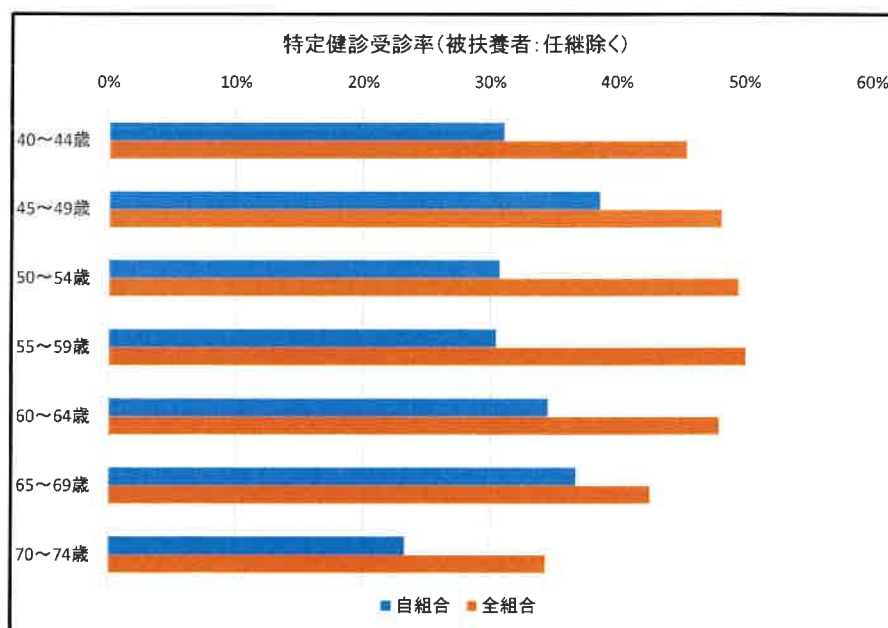
1 被保険者

年齢区分	自組合	全組合
40～44歳	87.7%	91.6%
45～49歳	88.4%	92.1%
50～54歳	89.6%	92.4%
55～59歳	87.3%	91.5%
60～64歳	87.1%	89.7%
65～69歳	75.5%	80.0%
70～74歳	68.5%	68.7%



2 被扶養者

年齢区分	自組合	全組合
40～44歳	31.1%	45.5%
45～49歳	38.7%	48.2%
50～54歳	30.8%	49.5%
55～59歳	30.5%	50.1%
60～64歳	34.6%	48.0%
65～69歳	36.8%	42.6%
70～74歳	23.3%	34.4%



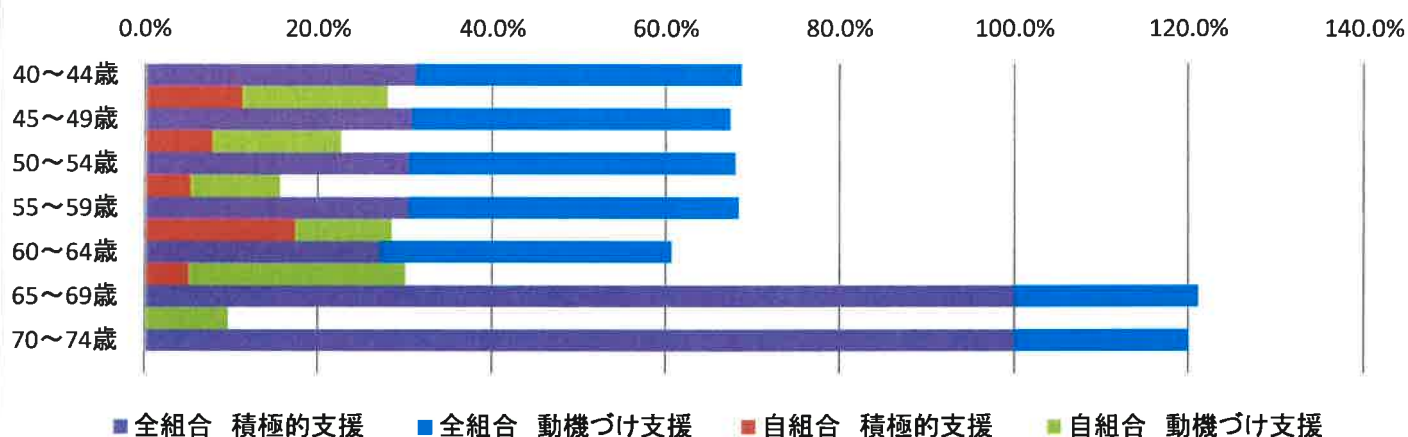
特定保健指導実施率(令和4年度)

グラフ⑤

1 被保険者

	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳
全組合 積極的支援	31.3%	30.8%	30.5%	30.5%	27.2%	100.0%	100.0%
全組合 動機づけ支援	37.4%	36.6%	37.5%	37.9%	33.5%	21.2%	20.1%
自組合 積極的支援	11.3%	7.8%	5.3%	17.4%	5.1%	該当なし	該当なし
自組合 動機づけ支援	16.7%	14.9%	10.3%	11.1%	25.0%	9.7%	0.0%

特定保健指導実施率(被保険者:任継除く)



2 被扶養者

	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳
全組合 積極的支援	14.6%	14.8%	14.7%	14.2%	13.2%	0.0%	0.0%
全組合 動機づけ支援	19.8%	19.7%	20.0%	19.5%	16.8%	14.4%	12.3%
自組合 積極的支援	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	該当なし	該当なし
自組合 動機づけ支援	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%

特定保健指導実施率(被扶養者:任継除く)

